

門真四中だより

令和 7 年 9 月 号

2025 年 8 月 2 7 日 (水)

校 長 鈴 木 貴 雄



■学校づくり委員会、プロジェクトキックオフ



7月24日(木) 南部市民センターをお借りして、水桜小、四中合同で学校づくり委員会の第1回目をを行いました。委員会に手を挙げてくれた小学5年生から中学2年生の児童・生徒と両校の教職員、また教育委員会からは教育長、教育部長も参加いただき、来年に開校する水桜学園をどんな学校にした

いか、思っていることを意見交換しました。大人と子どもの混合チームで、それぞれの立場を超えた対話がスタートしました。児童・生徒にとっては緊張する場だったと思いますが、しっかりと自分の意見を伝えることができていました。

たとえば、ドッチボールやサッカーなど球技大会行事が充実している学校、楽しく勉強できる学校、ストレスが発散できる場所がある学校、服装や髪型が自由な学校、ただしTPOに合

わせることは大事などなど。子どもなりにストレスを抱えているんだな、とか、TPOについて教えてほしいと思っていたりと、それら根底には、楽しい学校にしたいと思いが流れていることがよくわかりました。

本日の対話をもとに、2回目は9月3日(水)を予定しています。今後も定期的に学校づくり委員会を開き、スローガンやカリキュラム、ルールなど、「誰一人取り残さず、みんなが楽しく学べる学校」となるための枠組みを創っていきます。のちに、保護者や地域の皆さんとも対話できるような場を設けようと考えていますので、その際はぜひご参加ください。

■四中校区コミュニティスクール開催



7月31日(木) 今年度の第1回コミュニティスクールを開催しました。会長には、日ごろから探究活動でお世話になっている同志社女子大学の新谷先生を、

また、副会長には門真なみはや高等学校の柳田校長先生に引き受けていただき、会長のファシリテーションで会が進行しました。

委員の皆様に対して、まず、学校運営基本方針について校長より説明を行い、続いて、水桜校区で力を入れている探究活動(アウトプットデイ)と今年度からスタートした学校づくり委員会について担当の先生より説明を行いました。そして、それに対して、委員さんからざっくばらんなご意見をいただきながら、グループに分かれて対話の時間を設け、課題についての理解を深めていただきました。

■水桜学園にむけて四中敷地内でも工事が着々と進行中

水桜学園の開校に向けて、四中の敷地ではこの夏休み期間中に様々な工事が進みました。

●正門まわり
水桜学園の設計では、校舎は旧脇田小学校の敷地に建てられ、四中の敷地は二つの大きな運動場となります。この二つの場所を行き来するために、四中の正門の位置に歩道橋がかけ



られる計画です。その基礎工事のため、これまでの正門と周りの植え込みは撤去されました。正門の桜の木は運動場側に移植されています。ご不便をおかけしますが、これからは、正門の横に設けられた「仮の門」と北門をご利用いただくこととなります。よろしくお願いします。

●プールまわり

四中の校舎は水桜学園が開校した後に取り壊され、運動場へと変わります。その工事のための事務所を建てるため、プールの解体工事にも進められています。このプールがあった場所は、解体後には公園になる予定です。なお、今後のプール授業は、門真市が進めている民間のプールを利用して実施する予定です。

月おしらせ月

■9月2日(火) 3年生チャレンジテスト

■9月10日(水) 15:00-17:00 門真市教育フォーラム@ルミエールホール

※記念講演 苫野一徳さん 保護者の皆さんもご参加できます。無料

■10月2日(木)・3日(金) 中間テスト ■10月10日(金) 体育祭